

山崎小学校
学校だより

あい

岩出市立山崎小学校
令和5年7月7日
No. 7
文責：柏木







あいさつは人と人を円滑につなぐ

今日は七夕（たなばた）。新年度が始まって、3ヶ月目です。そして、1学期も残すところ2週間を切りました。

とりわけ1年生は、大きな変化があったと思います。幼稚園や子ども園、保育園（所）とは異なり、45分の授業が毎日5時間あったり、学校の生活リズムや決まりがあったりする中で、子どもたちは徐々に慣れ、毎日元気に登校してくれる様子をうれしく思っています。もちろん、2年生以上の子どもたちも進級したことで、発達の段階に応じて自分たちの役割や責任感などを少しずつ獲得しているように感じます。

7月19日（水）の個人懇談会では、限られた時間ではありますが、子どもたちの様子などを担任とお話しただければと思いますのでよろしくお願いします。

 さて、あいさつは、コミュニケーションづくりの基本であり、最も大切なものです。コミュニケーションは「あいさつに始まり、あいさつに終わる」と言っても過言ではありません。



 コミュニケーションは、人間関係の基本となるもので、生活の中ではもちろん、学校生活の中でもなくてはならないものです。子どもたちや教員、保護者、地域の方との人間関係にとっても欠かせません。コミュニケーションの少ない場合、連絡や相談、報告などが上手くいかず、行き違いやトラブルを招くことになりかねません。

あいさつは、コミュニケーションの入り口です。朝、笑顔であいさつを交わせば、気持ちの良い1日がスタートできます。学校生活が明るくなり、さらに進んでコミュニケーションと意欲がわいて、心も元気になってきます。自分から率先してあいさつすることで、あいさつを受ける側はうれしく、気持ちよく感じられます。

また、あいさつは健康のバロメーターにもなります。あいさつの様子から相手の心身の状態や不調にも気づくことができます。こうした気づきも、日々のあいさつを交わしているからこそ気づけるものです。私も毎日あいさつパワーをもらっています。

よい印象を与える5つのポイント

- ① 自分から声をかける
- ② 笑顔で元気に
- ③ 相手と視線を合わせる
- ④ 明るくはっきりとした口調で
- ⑤ 背筋はしっかり伸ばす

こんなことをしていませんか？

- × 語尾を省略する
- × 相手の目を見ない
- × 小さい声で、もごもご言う
- × 無表情、または不機嫌な表情であいさつする

「あい」のある学校の風景



【学校訪問】



【愛育会・給食試食会】



【学校運営協議会】

七夕（たなばた）伝説は、昔の中国で生まれました。

天空でいちばんえらい神様「天帝（てんてい）」には、「織女（しょくじょ）」という娘がいました。織女は神様たちの着物の布を織る仕事をしており、天の川のほとりで毎日熱心に機（はた）を織っていました。遊びもせず、恋人もない織女をかわいそうに思った天帝は、天の川の対岸で牛を飼っているまじめな青年「牽牛（けんぎゅう）」を織女に引き合わせ、やがて二人は結婚しました。



結婚してからというもの、二人は毎日遊んで暮らしていました。織女が機を織らなくなったので、神様たちの着物はすりきれてぼろぼろになり、牽牛が牛の世話をしなくなったので、牛はやせ細り、病気になってしまいました。

これに怒った天帝は、二人を天の川の両岸に引き離してしまいました。しかし、二人は悲しみのあまり毎日泣き暮らし、仕事になりません。かわいそうに思った天帝は、二人が毎日まじめに働くなら、年に1度、7月7日の夜に会わせてやると約束しました。

これが、現在私たちがよく知っている七夕の伝説です。

日本では織女のことを「織り姫（おりひめ）」、牽牛のことを「彦星（ひこぼし）」と呼んでいます。織り姫はこと座の1等星・ベガで、彦星はわし座の1等星・アルタイルです。夜空の暗い場所では、2つの星の間に天の川が横たわっているようすを観察することができます。



七夕伝説によると、年に1度、7月7日の夜に会うことができる織り姫と彦星ですが、星が実際に移動することはありません。2つの星の間は、14.4光年ほど離れていて、これは、光のスピードでも約14年半かかってしまう距離です。つまり、二人が光のスピードで移動したとしても、1年に1回会うことは、とても無理なのです。

（出典・国立天文台 よくある質問より）

小学校4年生理科で、星座の勉強をします。夏の大三角は、3つの1等星（夜空で一段と輝く星）、こと座のベガ（織姫星）、わし座のアルタイル（彦星）、そして、はくちょう座のデネブ、を結んでできる大きな三角形です。

星座は88あります。それぞれにエピソードがあります。星に興味をもつきっかけの一つになれば楽しくなります。少し街灯などのないところで夜空を見上げる機会があれば、たくさんの星座や星、月を観察してみるのもいいですね。